平成23年度(2011年度)

発言要旨

1 当初予算の規模

平成23年度高崎市の一般会計予算は1,562億9,000万円、前年度比1.8%の減でございます。

- 一般会計、特別会計、企業会計を合算した予算総額は、
- 2,469億2,373万5千円で、前年度比0.7%の減でございます。

国の一般会計予算は、「成長と雇用」を最大のテーマとした基本理念の下に編成され、公共事業関係費は減額となったものの、社会保障関係費の増額や国債費の増額などにより、前年度比0.1%の増となっております。

また、地方公共団体の予算編成の指針となる地方財政計画は、地域主権改革に沿った財源の充実を図るとして、地方交付税総額を増額したことなどから前年度比0.5%の増となっております。

2 予算編成の基本方針

本市の平成23年度の予算編成にあたりましては、中核市移行により、保健所の 設置による地域保健衛生の推進など、市民ニーズに即したきめ細かく、質の高い行 政サービスの提供に効率的に取り組むものといたしました。

また、中核市としての新たな行財政基盤を構築し、将来にわたって安定した健全 財政を堅持していくために、すべての事業について見直しを行うとともに、市債の 計画的な発行により借入額を減らし、次の世代への責任ある引き継ぎを行っていく ものといたしました。

このように、平成23年度予算は、都市が選ばれる時代を迎え、依然として厳しい社会経済情勢が続く中で、新たな高崎の飛躍に向かってしっかり取り組む予算といたしました。

3 一般会計予算の概要

はじめに、歳入の概要でございます。

市税については、景気に持ち直しの動きが見られるものの、厳しい経済状況を反映し、市民税個人は、個人所得の伸び悩みから0.7%の減を、法人については、企業収益の改善などを考慮し17.3%の増を見込んだほか、固定資産税では償却資産の減などから3.0%の減といたしました。また、本年7月1日から課税が始まる事業所税は、5億2千万円余りを計上し、市税全体では、

560億6,504万5千円となりました。

地方交付税のうち普通交付税は、中核市移行による増額分等を見込み140億円 を、また、特別交付税は18億円を計上いたしました。

繰入金は、財政調整基金から38億円を、減債基金から10億円を繰入れます。 市債は、大型の建設事業が減少したことなどから発行額の縮減に努め、28.6% 減の123億6,450万円を計上いたしました。 次に歳出の主要な事業等を第5次総合計画の政策分野に沿って説明いたします。

『健康・福祉』

高崎市総合保健センターの開設に伴い、「まめの木学級」の開催回数の増加や、「すくすく相談」の教室化等、乳幼児の健全な発達支援策を拡充するほか、がんセット検診を導入し、新たに「胃がんリスク検診」および「ピロリ検診」の項目を追加いたします。

予防接種では、疾病の重篤性の高い「子宮頸がん」、「ヒブ」、「小児用肺炎球菌」について、対象年齢層に接種の機会を提供するとともに、接種にかかる経費を助成してまいります。

また、発達障害児に対する支援を効果的に実施するため、「こども発達支援センター」を新たに開設し、統一的な発達障害児支援策を展開してまいります。

昨年度創設した子ども基金を活用して、地域の「子育て支援活動」を行う団体に対し、活動費の一部を補助するほか、放課後児童クラブ施設の整備や私立保育所の施設整備を推進いたします。

榛名地域福祉会館(仮称)は、図書館との複合施設として建設工事を、吉井地域では、障害者施設の建設工事及び総合福祉センターの実施設計を行ってまいります。

『教育・文化』

教育では、近年増加している通級指導教室について、城山小学校の一室を改修し、 増設いたします。

学校の施設整備では、校舎等の耐震補強を順次進めるとともに、自校方式給食の拡充を図ってまいります。また、塚沢小学校の校舎改築に向けた設計や、佐野中学校の校舎建設などを行うほか、老朽化したプールの改築に引き続き取り組んでまいります。

生涯学習センター(仮称)は、男女共同参画センター(仮称)等との複合施設として平成24年4月の開館に向けて建設を進め、史跡の保存整備では、日高遺跡、 箕輪城跡等の保存整備を継続して実施するほか、下里見公民館(仮称)及び群馬 地域運動広場(仮称)の建設工事を進めてまいります。

高崎経済大学では、民間的手法を導入して個性豊かで魅力ある大学づくりを図る ため、本年4月から公立大学法人化し、運営費交付金を交付いたします。

また、市の文化行政の今後の方向性を示す「文化振興ビジョン」の策定に取り組んでまいります。

『環境・安全』

環境対策としては、地球温暖化対策の一助となる太陽光発電システム導入経費への補助を継続して実施いたします。最終処分場(エコパーク榛名)は、第二期施設整備工事を行い埋立期間の延伸を図るほか、新町清掃センターを一般廃棄物のストックヤードとする整備を進めてまいります。

斎場につきましては、老朽化した現在の施設に代わる新たな施設の建設に向けて 基本設計に取り組んでまいります。 防災対策としては、群馬県との共同開催による総合防災訓練を実施するほか、消防ポンプ自動車の更新を計画的に進めてまいります。

公園整備では、観音山公園旧カッパピア跡地を中心とした環境資源の保全と活用整備を行ってまいります。

『産業・観光』

本年7月から新たに導入される事業所税に対する助成制度として「中小企業経営 安定化助成金」を創設し、中小企業者に対して生じる新たな税負担を軽減し、経営 基盤安定のために助成金を交付することといたしました。

また、既存の融資資金に加え、観光施設に係る設備資金を使途とする「観光振興 資金」を創設するほか、中心市街地でのイベント開催に対する補助などにより、商 業等活性化を総合的に支援してまいります。

観光については、本年7月から9月にかけて群馬県で開催されるデスティネーションキャンペーンの受け入れ企画や観光キャラバン等を実施するとともに、各地域の祭りなどの活性化イベントを継続して実施いたします。

農林業については、集落営農の推進や果樹・野菜等の産地育成と地産地消の促進、 畜産振興の支援、有害鳥獣対策などに取り組むほか、農道・林道整備などを行って まいります。また、制度資金では、天候不良等の緊急時にすみやかに対応できる資 金として「農業経営安定緊急融資資金」を活用して支援を行ってまいります。

『都市・建設』

本市の拠点性と交通の利便性をさらに高めるため、スマートインターチェンジの整備や浜尻北交差点改良事業を促進し、区画整理事業や市街地再開発事業、街路事業等についても継続して事業を推進してまいります。

その他、中核市移行に伴い、高崎市景観計画に基づく景観重点地区整備計画の策定に向けて取り組むほか、上水道の管網整備、施設改良事業、下水・雨水の管渠整備などを引き続き実施いたします。

『地域・自治』

都市集客戦略ビジョンに掲げた都市集客機能を担うコンベンション施設と、新しい芸術・コンサートホールの整備に向け、基本構想の策定に取り組んでまいります。 また、庁舎前広場への平和ゾーン(仮称)の設置や、男女共同参画社会創造の拠点となる、男女共同参画センター(仮称)の建設を進めてまいります。

4 主な事業

平成23年度の予算概要や主要な事業については、別冊「平成23年度当初予算の概要及び主要事業」をご覧くださるようお願いいたします。

平成23年度主要(新規)事業

新 = 新規事業 拡 = 拡大事業

『健康・福祉』

拡 1 個別予防接種への助成 (1,138,887千円)

・子宮頸がん 対象 中学1年から高校1年の女子

助成額 全額(本人負担なし)

・ヒブ、小児用肺炎球菌 対象 0歳児から4歳児

助成額 全額(本人負担なし)

・高齢者用肺炎球菌 対象 75歳以上

助成額 2,000円/1回

新 2 こども発達支援センターの開設 (17,565千円)

保育や教育の現場で緊急の対策が求められている発達障害児に対する支援を効果的 に実施するために相談体制の充実等を図る

新 3 子育て支援活動推進補助 (2,000千円)

高崎市こども基金を活用して、地域の子育て支援活動を行う団体に対して活動費の一部を補助

4 榛名地域福祉会館(仮称)建設 (219,187千円)

福祉相談や、ボランティアの拠点となる福祉会館を、図書館との複合施設として建設平成23~24年度 = 建設工事

5 吉井総合福祉センター(仮称)建設 (25,530千円)

地域福祉の充実及び交流の場や福祉相談の拠点として建設 平成23~25年度 = 実施設計、建設工事

6 吉井地域障害者施設(仮称)建設 (179,128千円)

日常生活の支援及び身体機能の向上を図るための施設を建設 平成23年度 = 建設工事

『教育・文化』

7 義務教育施設の整備 (780,533千円)

·校舎建設 佐野中(建設工事) 塚沢小(設計)

・プール建設 中川小・倉渕小(建設工事)

国府小・群馬南中(設計)

8 自校方式給食拡大事業 (408,417千円)

高崎市全域に順次自校方式の給食を拡大 平成23年度 = 箕郷中・群馬中央中 整備

9 生涯学習センター(仮称)建設 (1,019,420千円)

旧群馬中央中跡地(足門町)に、男女共同参画センター(仮称)との複合施設として 建設

平成23年度 = 建設工事 平成24年4月開館予定

10 下里見公民館建設 (271,026千円)

平成23年度 = 建設工事

11 榛名地域図書館(仮称)建設 (280,739千円)

福祉会館との複合施設として建設 平成23~24年度 = 建設工事

12 群馬地域運動広場(仮称)整備 (1,054,586千円)

軟式野球場、少年野球場、レクリエーション広場などの施設を一体的に整備 平成23年度 = 整備工事

『環境、都市基盤の整備』

- **13 最終処分場(エコパーク榛名)第二期施設整備** (1,277,110千円) 施設の拡張を行い、埋立期間の延伸を図る
- 新 14 一般廃棄物処理基本計画策定 (10,000千円) 国の策定指針の変更や市町村合併によるエリア拡大等により、総合的な視点から高崎
- 新 15 新斎場建設 (48,414千円) 利用者の利便性の向上を図るため、新斎場を建設 平成23~26年度 = 基本設計、実施設計、建設工事

市として新たな計画を策定

- 16 浜尻北交差点改良 (581,860千円) 区画整理地内の幹線道路の整備促進と、国道交差点の横断歩道橋を整備 平成23年度 = 整備工事
- 17 スマートIC整備事業 (1,007,054千円) 高速交通網の利便性向上を図り、地域経済の発展に繋げるスマートICの整備 平成23~24年度 = 用地買収、文化財調査、整備工事

『産業振興、地域・自治の推進等』

新 18 事業所税助成制度 (265,621千円)

市内中小企業者に対して新たに生じる税負担を軽減するための助成制度を創設 ・中小企業経営安定化助成金 265,621千円

- **拡 19 中小企業向け融資の促進** (24,436,003千円) 観光振興資金の創設 52,941千円
- **拡 20 都市集客施設整備** (19,540千円)

都市集客戦略ビジョンに掲げた集客機能を担うコンベンション施設と、新しい芸術・コンサートホールの整備に向けて基本構想を策定

21 男女共同参画センター(仮称)建設 (680,036千円)

生涯学習センター(仮称)との複合施設として建設 平成23年度 = 建設工事 平成24年4月開館予定

- 22 大学運営整備経費 (693,886千円)
 - ・経済大学の公立大学法人化に伴う運営費交付金 425,210千円
 - ・施設整備に要する経費 268,212千円